

大手前新聞

創刊
2018年(平成30年)
佐伯市役所
大手前開発推進室
☎0972-22-4623

さいき城山桜ホール開館記念事業



募集中

2020年(令和2年)秋、佐伯市大手前地区に「さいき城山桜ホール」交流施設を開館する事業として、市民参加型・協働型により行う事業のアイデアを募集しています。募集要項・提案書は、市役所本庁舎総合案内、各振興局・出張所に備え付けています。お申し込み・お問い合わせは、市役所本庁舎総合案内、各振興局・出張所に備え付けています。

ここに来れば何かある

ここで何かをやってみよう!

自分の力で
仲間と一緒に

さいき城山桜ホール
SAIKI SHIROYAMA SAKURA HALL

完成予想図(城山を望む)

さいき城山桜ホール開館イベント

さいき城山桜ホールの開館に向け、これまで「わくわく大手前隊」や協力団体と一緒にイベントを開催してきました。これからも引き続き事業を実施していきますので、皆様のご参加お待ちしております。



伝統継承

さいき伝統文化の祭典
(2018年4月1日)



まちなかユース文化祭(2018年3月31日)

未来に願いを



まちなかユース文化祭
「あの空コンサート」
(2018年11月25日)

芸術と文化の育成



ジョイントリサイタル
(2019年3月10日)

特選ちいこ踊歌み歌なべせ
別しよつものっぺんるるん
ないもててでほええ
場とよちでどろん
所りはに

せんべろ



(2018年9月7日)

出逢いの空間

私たちが創るまち



税金探検隊(2018年8月7日)

【開館記念事業テーマ】 佐伯BIG BANG!

観せる 味せる 魅せる

新しいことへの挑戦
今、はじめる!

未来を創造
自分を高めたい

この場所、始めたい
この場所、始めたい
この場所、始めたい
この場所、始めたい
この場所、始めたい
この場所、始めたい
この場所、始めたい
この場所、始めたい
この場所、始めたい
この場所、始めたい

多機能空間
「さいき城山桜ホール」は、多彩な機能を備えた交流施設です。会議室、多目的ホール、展示室、カフェ、図書室など、様々な用途に対応しています。また、地域の活性化を図るための拠点として、様々なイベントを開催していきます。

『多機能空間』
複合文化交流施設

市民説明会

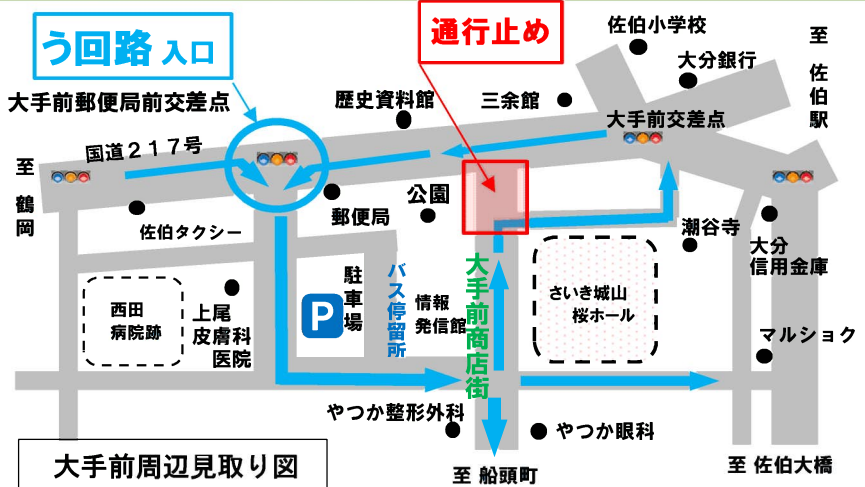
6月10日から6月27日までの間、市内の11会場で「さいき城山桜ホール」開館に向け、市民説明会を開催しました。説明会では開館後の積極的な文化イベントの開催を期待する声や、施設の運営面など課題を指摘する声もありました。今回頂いたご意見を踏まえ、引き続き開館に向け準備を進めてまいります。

ご参加いただきありがとうございました



市民説明会(直川地区公民館)

道路交通規制



道路工事のため、道路の一部区間を「全面通行止め規制(終日)」としています。大手前商店街や病院などご利用の方は、う回路「大手前郵便局前交差点」をご利用ください。変更ご迷惑をおかけいたしますが、引き続きご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

安全な交通

「さいき城山桜ホール」は、周辺の広場や道路と一体となつて利活用できる空間整備を目指しています。路線バスを含む車両交通や、歩行者・自転車などの安全を確保するとともに、イベントなどでも利用しやすい交通体系を形成していきます。



まちなかユース文化祭で行われた「バス引き」の様子



大分バス株式会社
佐伯営業所
所長 青柳 孝男



今年の4月より、高速道路を利用した「実証運行」をスタートしました。ここで得られたデータに基づき、運行時間や本数を見直しながら本格運用につなげていく予定です。これからの、佐伯市民の生活の足となる唯一のバス会社として、ご利用されるお客様へ安全と安心を提供してまいります。

佐伯がいちばん!

昨年4月に新しい大手前バスターミナルの運用が始まり、路線バス及び空港線の高速バスの乗り換えが他の路線への乗り換えが改善され、ありがたく感じています。一方で、昨年10月からスタートした「南部圏路線再編」によって生じた路線バスの減便等については、利用されるお客様に対してご不便をおかけすることとなり、運行を預かる営業所長として大変申し訳なく思います。

私も大分バスを含め全国のバス事業者は、慢性的な乗務員不足と高齢化の影響を受けており、公共交通維持のため行政からの支援を受けながら運行を続けています。弊社も、佐伯市からのご支援をいただきながら路線維持に努力いたしておりますが、支援だけに甘えることなく、新規路線の開拓を目指しております。